

平成30年度「兵庫県起業助成金」 若手起業家支援事業 採択者に聞いてきました！



ダリア球根から生成された石鹸「ダリアジェンヌ」

ダリアジェンヌ

中村 梓(なかむらあずさ)さん

兵庫県宝塚市上佐曾利出身。宝塚歌劇団で活躍後、上京して介護福祉士になる。結婚を機に帰郷し、地元への恩返しをしたいとダリアを使った化粧品関連商品の販売会社を立ち上げ、全国の注目を集めている。

〒669-1202 宝塚市上佐曾利字大瀬23番地

E-mail : dahlia-sienne@iris.eonet.ne.jp

H P : <https://ameblo.jp/dahlia-sienne/>

Shop : <https://dahliasienne.thebase.in/>

事業内容

ダリア農家出身の元宝塚歌劇団員による宝塚産石鹸等化粧品関連商品の販売

商品特徴

元宝塚歌劇団雪組梓晴輝（ダリア農家三代目後継者）が、ダリアの球根から作り出した地域活性化商品です。

平成30年度に公募のあった起業・第二創業を目指す若手起業家向け助成金に、当会員ダリアジェンヌ中村梓氏が申請、有望なビジネスプランであると選定されました。そこで、宝塚阪急の催事にご出店の折、お話を伺ってきました。

助成金の採択 本音が聞きたい！

助成金申請のきっかけ
補助金については、宝塚商工会議所職員の横山さんが教えてくださったのですが、それまで在庫や資材でいっぱいになってしまっていた部屋を見て、家の離れの一部を改装し、作業スペースなどの確保及び離れの活用を考えていた想いとが合致したため、申請を決めました。

採択されたときのお気持ちはいかがでしたか
ホッとしたのと同時に、無駄にならないようにしっかりとやらねば、と責任を感じました。私の想いを汲み取り、通してくださった皆様に感謝の気持ちでいっぱいになりました。勇気をいただきました。

計画書にあたって苦労したこと、よかったこと
一つ一つの内容については、常日頃より抱いている想いや課題などを綴りました。自分自身の強みは、やはり経歴と地元に対する強い想いなのですが、そこをまとめるのは難しかったです。横山さんが私の想いなどを踏まえて、沢山の助言をくださいました。「よろず

計画書にあたって苦労したこと、よかったこと



取組後の成果・変化は
現在（3月上旬）催事出店中で、まだ作業場は使用していないのですが、気持ちの中に「これから本腰を入れ直して頑張るぞ！」と意欲が湧いています。家族も在庫や資材の山が作業場に移るということで、多分一番安堵しているのではないのでしょうか笑

将来取り組みたいこと
もっとダリアの花や葉、根を活用できる商品を開発していければと思います。地元と街をつないで、地域の活性化に貢献できてこそ事業なので、もっと成果をあげられるよう精進したいですし、地元でのイベントを盛り上げられるような仕掛けもしていきたいです。

計画実施にあたって苦労したことは
将来のことまでをも想定して、取り組んでいくことについてです。後々こんなこともしていくであろう、これも必要になってくるであろう、と未知数の可能性のある産業だからこそ、何が必要なのか、いろいろ迷いました。

創業やフォローアップの相談は宝塚商工会議所へ！

宝塚商工会議所では、ひょうご産業活性化センター及び兵庫県よろず支援拠点と連携し、創業ビジネスプラン作成をお手伝いしています。また、創業後も小規模事業者持続化補助金やものづくり等補助金など、各種補助金の申請支援をはじめ、事業に関する様々な相談に対応しています。

相談窓口は、宝塚商工会議所 中小企業相談所まで

電話0797・83・2211 平日9:00~17:00（12:00~13:00を除く）

